

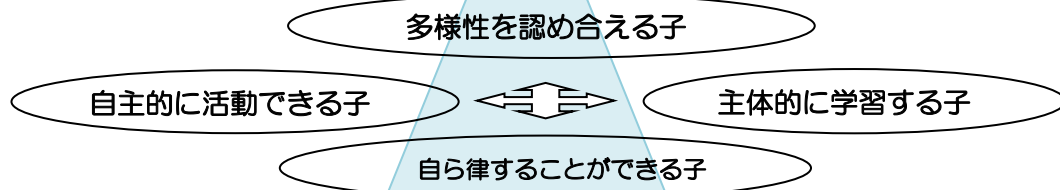
松尾中学ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

小中一貫教育目的 『**未来社会の中でよりよく生きていける力の育成**』

～自ら律する力・多様性の中での協働・探究力～

～目指す子ども像～



自ら学ぶ力・探究力

「主体的で対話的な深い学び」の視点からの授業改善
家庭学習の定着

多様性・協働的な学び

「自主性」「思いやり」
「規範意識」の育成

自己指導力の育成

自己肯定感・有用感・自律の育成

9年間の教育目標

小中9年間の切れ目のない継続した教育の充実を目指す

小中学校の教職員が協働した連携を図り、9年間を見通した系統的で継続的な教育活動を目指す

学習や生活における「各発達段階でのステップアップ」を旨とした、具体的な小中連携に取り組む

学校・家庭・地域が一体となった教育環境づくりを推進する

各教科

- 基礎基本の定着・課題解決能力をはかる取組
- ・主体的で対話的な深い学びの推進
- ・相互の授業参観
- ・学力実態の共有
- ・小中連携英語の推進

道徳・人権教育

- ・授業研究会の実施
- ・研究協議会参加
- ・小中一貫カリキュラムの実施と検討
- ・共通したアンケートの実施と考察

生徒指導

- ・規範意識の育成
あいさつの励行・立腰
- ・生徒指導の三機能を意識した生徒指導の実践
- ・授業規範の育成
問題解決・話型

小中合同研修

- ・小中一貫教育部会の全体会
- ・夏季合同研修会

情報交換

- ・学習面・生活面における児童生徒の様子
- ・学級編成資料の作成
- ・小中連絡会
- ・保護者、地域の情報共有
- ・小6の中学体験授業

松尾中学ブロック小中一貫教育各部会

三校校長会

三校校長（校長）：小中一貫全般の企画（必要に応じて実施）

教務部会

【教務・小中一貫主任】

- ・連絡調整・年間計画作成
- ☆5月・10月・11月・1月・2月実施

研究部会

【学力向上・カリキュラムマネジメント】

- 研究主任・道徳主任
- ・教科、道徳、総合的な学習、人権の時間および各領域について
- ☆5月・7月・11月・2月実施 其他の係は随時

生徒指導部会

【生徒指導主任】

- ・きまりの交流・配慮を要する児童生徒について
- ・学校や地域での生活について
- ☆7月・12月・3月実施

道徳教育主任会

- 道徳教育主任
- ・道徳教育年間計画の交流等
- ・道徳学習参観
- ☆随時実施

人権教育主任会

- 人権教育主任
- ・人権教育年間計画の交流等
- ・人権学習参観
- ☆随時実施

総合育成支援教育主任会

- 総合育成支援教育主任
- ・育成学級及びLD等支援を必要とする児童生徒について
- ☆随時実施

総合的な学習主任会

- 総合的な学習の時間主任
- ・総合的な学習教育の連携について
- ・探究型への授業改善
- ☆随時実施

養護教諭会

- 養護教諭
- ・食育を含む健康教育全般
- ・配慮を要する児童生徒について
- ☆7月・2月実施

軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力

- ～社会における自らの役割や将来の生き方を考える力、目標を立てて計画的に取り組む態度の育成～
- お互いの個性を尊重し、他者の長所や感情を理解できる、人とともに社会を生きる力
 - 社会規範やマナーなどが守れる、自分を知り律する力
 - 計画を立て、解決策を検討する、課題を見つけ解決する力
 - 夢や希望をつくりあげる力

松尾小 ① 自分でよりよくする子・・・自分を大切に思える子、振り返りと行動ができる子 ② みんなでよりよくする子・・・違いを認め合える子、仲良く助け合える子 ③ チャレンジする子・・・失敗を恐れない子、元気で意欲のある子	嵐山東小 ① 自分の考えをもち、表現する子 〈のびのび〉 ② 人ものコトを大切にする子 〈にこにこ〉 ③ 挑戦し、最後までやりぬく子 〈わくわく〉
---	--

小1 (1年)	小2 (2年)	小3 (3年)	小4 (4年)	小5 (5年)	小6 (6年)	中1 (7年)	中2 (8年)	中3 (9年)
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

取組・活動 ■生き方探究パスポート <松尾小学校の取組> <嵐山東小学校の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・健康観察での児童呼名 ・たてわり活動 ・1年生をむかえる会 ・6年生を送る会 ・松尾フェスティバル ・マツリンピック (運動会) ・松尾タイム (学習発表会) ・あらひが運動会 ・あらひが学習発表会 (低学年) ・総合的な学習の時間発表会 (中・高学年) ・嵐山東ギャラリー (作品展) 	<松尾中学校の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・松尾中版キャリアパスポートと通した、向上心・主体性の醸成 ・総合的な学習の時間を中心とした、課題発見・課題解決能力の基礎基本の習得 ・キャリア教育を通しての、社会貢献する生徒の育成
--	--

<中学ブロックとしての取組>

- 教務部会
 - ・小中一貫主任として企画・立案
 - ・学校行事の調整
 - ・合同夏季研修会の企画
- 研究部会
 - 【学力向上・学力分析・授業改善・カリキュラムマネジメント】
 - ・全国学力学習状況調査分析 学習支援プログラムの分析 松尾中学ブロック児童・生徒の学力課題の共有
 - ・授業における「本時の目標 (ねらい めあて)」の明確化とその「まとめと振り返り」の徹底及び「話型」の統一
 - ・カリキュラムマネジメントの視点からの「授業改善・学力向上」
 - ・合同夏季研修会の企画
 - 【道徳主任会】 (三校道徳教育主任)
 - ・小中一貫道徳 重点項目の共有
 - ・年間2回の小中合同道徳授業研修会・研究協議の実施
 - 【総合的な学習の時間主任会】
 - ・探究型学習にむけて小中の系統性における研究
 - ・取組方法の協議
 - 【人権教育主任会】
 - ・人権教育において小中での指導内容に系統性を持たせるとともに、カリキュラムマネジメントの検討
 - ・小・中学校人権学習授業参観 (年間2回) 三校主任会での研究協議
「人権教育における系統性・接続性」
- 生徒指導部会
 - ・年間を通した三校での挨拶運動の実施
 - ・自己存在感・自己肯定感の育成
 - ・学習規律：始業時・終業時のあいさつ、立腰 (学習時の姿勢 腰骨を立てて背筋を伸ばす)
 - ・生徒会の企画・運営による「オープンスクール」 (中学校授業体験・部活動紹介)
- 学校運営協議会・地域生徒指導連絡協議会
 - ・地域の取組などにより、地域、保護者、児童・生徒との交流を図り、社会体験を広げる取組
 - ・ボランティア活動の充実 地域・社会に貢献し、役に立つことにより自己指導力の向上を図る。

学びの約束・ルール

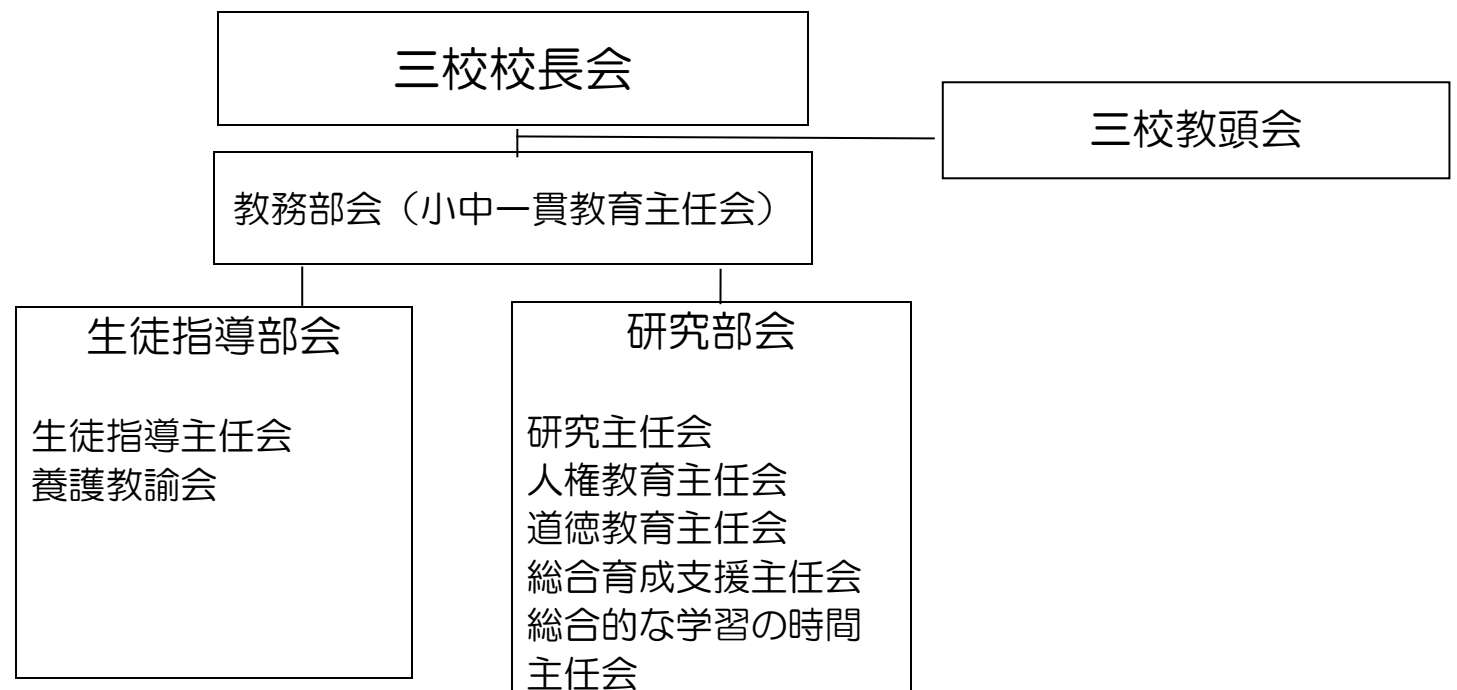
項目	小1 (1年)	小2 (2年)	小3 (3年)	小4 (4年)	小5 (5年)	小6 (6年)	中1 (7年)	中2 (8年)	中3 (9年)
学習規律の向上	始業時・終業時のあいさつ 「立腰」 (学習姿勢) 目標 (ねらい めあて) の明示 振り返り活動 話型統一								
自ら学ぶ力	(全国学力・学習状況調査) 学習支援プログラムの活用 分析 カリキュラムマネジメントの作成 家庭学習課題の充実・家庭学習習慣の定着 放課後まなび教室 生き方探究パスポート								
自己指導力	たてわり活動 道徳 人権学習						道徳 人権学習 総合的な学習の時間		
	児童会・生徒会活動 ボランティア活動								

小中一貫教育推進体制

松尾中 小中一貫教育推進組織図

松尾中学区ブロック小中一貫教育推進委員会	
委員長	松尾中学校校長
副委員長	嵐山東小学校校長・松尾小学校校長
総務	松尾中学校教務主任

委員		
(各校)		
教務主任	人権教育主任	研究主任
生徒指導主任	道徳教育主任	総合育成支援主任
総合的な学習の時間主任	養護教諭	



※各部会の役割、取組内容、年間回数などについては『小中一貫教育構想図』に記載しています。

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- 学校だよりとHPにおいて、中学区ブロックが9年間を通して育てたい力を掲載し、家庭や地域の理解と協力を呼びかける。
- 小学校の学校運営協議会と中学校の学校運営協議会において、小中一貫した「子どもたちに育てたい力」を周知し、理解と協力を求めると共に、地域やPTAが連携できることを模索する。
- 各校の学校評価アンケートにおいて統一したアンケート項目を再考する。